お買い上げありがとうございました。
ご使用の前に必ずこのマスターズガイドブックをよくお読みになり、正しく安全にお使い下さい。
お読みになったあとは大切に保管して下さい。

株式会社マミロボット・ジャパン

本マニュアルに使用された画像等は使用方法の効果的な説明のため構成されたイメージのため、実物と異なる場合もございます。

Free Life With Innovative Technology
mamirobot
PPORO
K5 K7

Contents

安全上のご注意　（使用の前に全ての説明をお読みください。）

ご使用になる方や他の人々への危害や物的損害（マミロボット本体および付属品を含む）を防ぐ為に、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

 人が死亡、または重傷を負う可能性があるもの。

 人が重傷を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

絵表示の例

 この行為は禁止されています。

 この行為を必ず実行してください。

 この行為は注意が必要です。

注意
「注意上のご注意」をお守りいただけなかったことによって生じた人的被害や損害（マミロボット本体及び付属品含む）については、弊社にて責任を負いかねます。

注意
煙が出たり、変なにおいがした時は
- 万一、製品から煙が出たり、変なにおいがした時は、直ちに使用を中止してください。発火・感電の原因になります。
- 製品からバッテリー・乾電池・AC アダプターを取り外してください。
- 煙が出なくなったのを確認し、弊社にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

マミロボット本体・付属品

⚠警告

 引火物（タバコ等）が吸入されないようにして下さい。火気のある場所で使用しない。
爆発や発火の原因になります。

 引火性の高いものの近くで使わない、可燃性スプレーを使わない。
爆発や発火の原因になります。

 分解・修理・改造をしない。
発火・感電・けがの原因になります。

 充電直後は、マミロボット裏側の端子に触れない。
やけどの原因になります。

 濡れる場所に置かない、濡れる場所で使用しない。
感電、発火、故障の原因になります。

 雷が鳴ったら電源プラグに触らない。
感電の原因になります。

 排気口をふさがない。
変形や発火の原因になります。

 子供やペットの近くでマミロボットを使わない。
けがの原因になります。

 お手入れの際は、必ず電源を切ってください。
けがをすることがあります。

 食用油や機械油を吸わせない。
発火や故障の原因になります。

 重いものを乗せたり、投げたりしない。
故障の原因になります。

 濡れた手で触らない。
爆発や発火の原因になります。

 水洗いしない、濡らさない。
感電、発火、故障の原因になります。

 高いところや不安定なところで使わない。
落下による、けがや故障の原因になります。

 排気口から金属や燃えやすい異物などを入れない。
感電・発火・故障の原因になります。

 故障や異常があるときは使用しない。
爆発や発火の原因になります。

 お手入れの際は、指をはさまれないようにご注意ください。
けがをすることがあります。

 専用バッテリーと充電機以外は使用しない。。
爆発や発火の原因になります。

⚠注意

マミロボットを作動する際は床にケーブル、垂れ下ったカーテン、毛足の長いカーペットは除去して作動させて下さい。
絡まり故障の原因になります。

製品が外へ出ないよう、玄関、窓は閉めてご使用下さい。
故障の原因になります。

屋外（コンクリート、アスファルトなど）の掃除に使用しないで下さい。
故障の原因になります。

センサー、バンパー、車輪にシールやテープを貼らない。
発火や故障の原因になります。

動作中は回転ブラシや車輪に触れない。
けがの原因になります。

家中に人がいない時は床を片付け障害物を除去してご使用下さい。また頻繁に誤動作のチェックをして下さい。
故障などの原因になります。

バッテリー・AC アダプター・充電 doc ステーション

⚠警告

分解・改造をしない。
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

マミロボット以外を充電しない。
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

端子を金属などで接続しない。
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

火中に投じない、加熱しない。
液漏れ爆発の原因になります。

水洗いしない、濡らさない。
感電や発火の原因になります。

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持つこと。
誤った抜き方をすると、感電や発火の原因になります。

電源コード、AC アダプター、充電 doc ステーション、電源プラグを破損しない。
無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、挟んだり、重い物を乗せたり、投げたりすると破損します。感電・発火の原因になります。

マミロボットのACアダプターとバッテリーを使うこと。
誤った使い方をすると液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

家庭用のコンセント（交流 100V）で使うこと。
誤った使い方をすると火災の原因になります。

バッテリー・乾電池

⚠警告

液漏れしたときは、素手で触らない。
液が目に入った時は、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
液が身体や衣服についた時は、水でよく洗い流してください。

使用上のご注意　（使用の前に全ての説明をお読みください。）

マミロボット ポロ（K5,K7）は一般家庭用の製品です。他の用途にはご使用なれません。
より安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読み下さい。

注意	誤った使い方によって生じた損害（本体、及び付属品を含む）については、弊社にて責任を負いかねます。

使用できない場所

次の場所でマミロボット ポロを使用すると、敷物や床材を傷めたり、本体が故障する場合があります。

傷みやすい敷物や床材	●毛足の長いカーペット ●デリケートなカーペットやムートン、フェルト素材の敷物 ●無垢フローリング、無コーティングのフローリング ●ワックス塗りたて､またはフロアコーティングをしたフローリング床面 （※ご使用前に施工業者にご相談下さい。） ●タイル張りの床、大理石等の石材の床、コンクリートの床など床面 ●軟らかい材質の床面 ●黒及び濃い色の床（※センサーが誤認識をして前進しない場合があります。）
故障しやすい場所	●毛足の長いカーペット、ふとん、毛布、ベット、マット ●水気のある場所（お風呂場、洗面所など） ●高く不安定な場所 ●高温になる機器（ストーブなど）の周辺

清掃前に準備が必要な物や場所

清掃前に以下のものは別の場所に予め移動させて下さい。それらの破損、もしくは本体の故障の原因になる場合があります。また清掃の妨げになる場合があります。

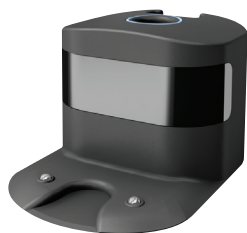
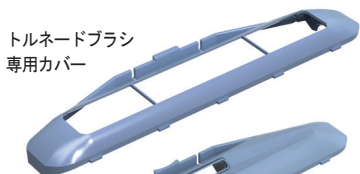
破損する恐れのある物	正面、側面衝突防止センサーが感知した場合は衝突を回避しますが、感知できない場合もございます。また 360 度全方向に、クッション性のあるラバークッションバンパーを装備しており衝撃を抑えますがその際、振動や摩擦が生じる場合もございます。 ●漆塗りなどの傷つきやすい光沢のある家具や置物、屏風など ●軽い振動で壊れたり、倒れたりしやすい花瓶などの置物、陶磁器類、ガラス工芸品類、姿見など ●机や台などが受けた振動により、転倒、破損、落下しやすい食器類、花瓶、置物など ●吸いこまれやすいもの（アクセサリーなど）
本体を故障させる物	掃除機本体が以下の物が吸い込まれないよう、清掃前に移動させるなどの準備をして下さい。 ●水、油などの液体類 ●ペットなどの排泄物 ●電気機器の配線や電源コードなど（※絡まれないようまとめて下さい。） ●カーペット、マットの端の長い房（フリンジ）など（※内側に折り込んで下さい。） ●カーテン（※絡まれないようまとめて下さい。）
本体の動作を妨げる物	●本体高さ 9cm、幅は直径 35cm ですが正面、側面衝突防止センサーが作動しますのである程度余裕のあるスペースでご使用ください。（※センサーは障害物と本体との距離が約 3 センチで作動するよう設定されております。）通路をふさぐものは予め移動させて下さい。 ●1.5cm 以上の段差は乗り越えられません。（※段差の形状、材質によって異なります） マイクロファイバーパッドを装着した際はカーペットなどの段差は乗り越えられません。 ●黒及び濃い色の床面●縁が濃い色の畳 （※センサーが誤認識をして前進しない場合があります。）

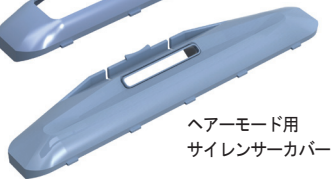
セット内容と各名称

ご使用前に、製品や付属品が全て揃っているか確認してください。

ハンディ掃除機
チャル（K7のみ）
※K7にはチャル用フィルター大小各50枚が同梱されます

マミロボットポロ　本体

ワイヤレスリモートコントローラー

充電docステーション

トルネードブラシ
専用カバー

トルネードブラシ

ヘアーモード用
サイレンサーカバー

マイクロファイバー
パッド5枚

両面エアクリーンフィルター
30枚×2袋

充電用ACアダプター

NiMH充電用
バッテリー

リモコン用
単四電池×２

マスターズガイドブック

※より安全な製品をお届けするために、常に研究、調査、改良を行っております。このためテレビ番組の映像、パッケージ写真等の製品との間に若干の相違がある場合がございます。ご了承ください。

各部分の名称

1. 衝突防止センサー
2. バンパー
3. 衝撃防止用ラバー
4. リモコン受信部
5. ディスプレイウィンド
6. 状態表示画面
7. 本体操作ボタン
8. ダストボックスカバーボタン
9. ダストボックスカバー

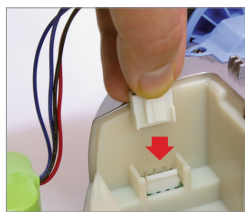
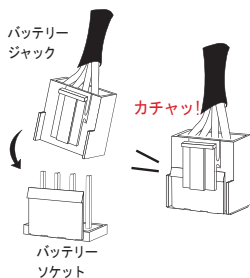
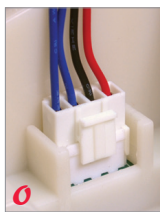
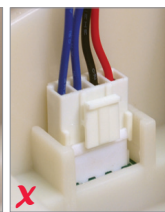
10. 落下防止センサー
11. 充電端子
12. 補助車輪
13. バギータイヤ
14. サイドハリケーンブラシ
15. 真空吸引ガイド
16. トルネードブラシカバー
 （ヘアーモード用サイレンサーカバー）
17. トルネードブラシ
18. マイクロファイバーパッド板
19. バッテリーカバー

20. ハンディ掃除機充電部
21. リモコンホルダー
22. チャル充電状態表示灯
23. 充電誘導信号画面
24. 充電端子

バッテリーの特性

1. マミロボットポロ専用充電docステーションのACアダプタは100～240V内で自由に使用できるフリーボルトタイプで、どの国でも高速充電が可能で一度の充電で最大約2時間まで使用できます。（床の素材や水拭き掃除の状態により使用時間は異なる場合もございます。）
2. バッテリーは完全に充電していない状態で工場出荷されるため、製品は充電後にご使用ください。また、最初は充電後の使用時間が短くなる場合もございます。初期４～５回はバッテリーを満充電した後、完全に使い切るまで使用してください。
3. ポロはニッケル水素充電池で、約５００回ほど充電が可能です。また、バッテリーは消耗品であり、性能が落ちてきたら新しいものに交換してください。バッテリーの性能上、満充電した後、完全に使い切るほうがより長く使用できます。
4. 充電が円滑にできない場合はACアダプタ本体とケーブルのつなぎ部分をもう一度確認してください。
5. バッテリーの使用期間、作動時間は使用頻度と使用環境により異なる場合がございます。

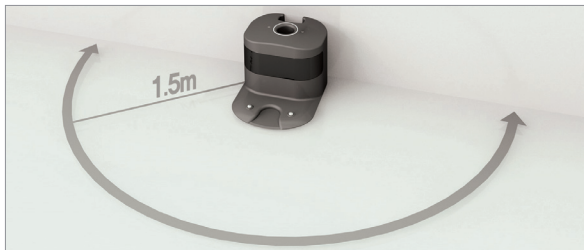
バッテリー装着及び注意事項

1. 製品を傷つけないよう床に布などを敷き、本体を裏返した後バッテリーカバーを押しながら図のように矢印方向に開けてください。
2. バッテリーのジャックを下の図のように、本体のバッテリーソケットへ“カチャッ”という音がするまで繋いでください。手でバッテリーを持ち上げてもバッテリージャックとバッテリーソケットが離れないようにしてください。
3. バッテリーの線を整えてからカバーを閉めてください。
4. バッテリーの分離は、組み立て方法の逆順で行ってください

バッテリージャックと
バッテリーソケットを接続

正しく接続できた様子

正しく接続できてない様子

＊ 正確に繋がないと充電の際状態表示画面にエラーと表示され、充電できません。
＊ 濡れた手で電源コードを触らないでください。
＊ 掃除機を一週間以上使用しない場合はバッテリーを本体から分離し、日が当たらない涼しい場所で保管してください。

※取り外したバッテリーを3カ月以上放置しないでください。故障の原因になります。

充電docステーションの設置

1. 充電docステーションを図のように平らで1.5m以内に障害物のないところに設置してください。
2. 充電docステーション側面の充電用ソケットにACアダプタを繋ぎ、電源コードをコンセントに差し込んでください。

充電ステーションで充電

1. 本体の電源が入っている状態で停止、または作動中「本体自動充電ボタン」、リモコンの[充電]ボタンを押すと、自ら充電docステーションで充電を始めます。
2. 掃除中、掃除機がバッテリーの残量をチェックし電池が切れる前に自動的に充電を始めます。充電中には状態表示画面の「Chr」が点灯します。

ACアダプタで充電

1. 掃除中[充電]表示LEDのランプが点滅したら充電を行ってください。掃除が終わったら、充電しておくと便利です。
2. 掃除機の作動を停止してから充電を行ってください。
3. ACアダプタの電源コードをコンセントに繋ぎ、ジャックをポロの側面の充電ソケットに図のように差し込んでください。「充電」表示LEDランプがつき、状態表示画面に「Chr」が表示されると充電を始めます。

mamirobot

ダストボックス掃除とフィルターの交換

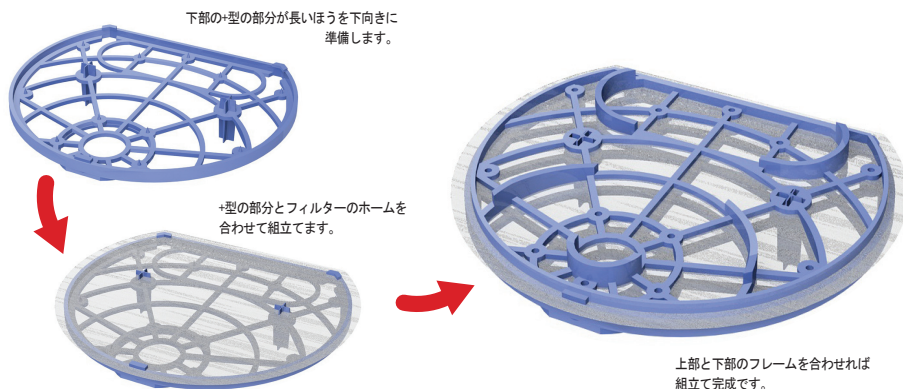
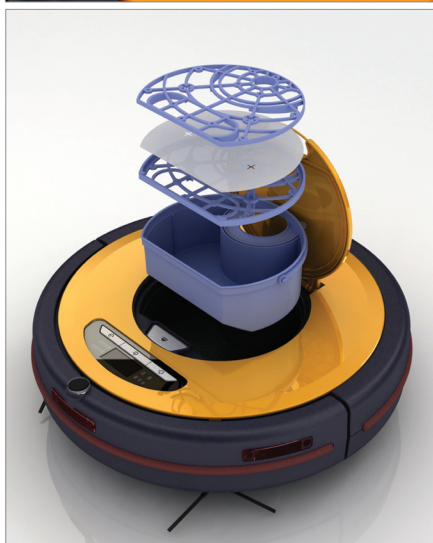
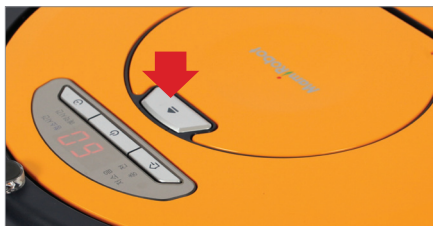
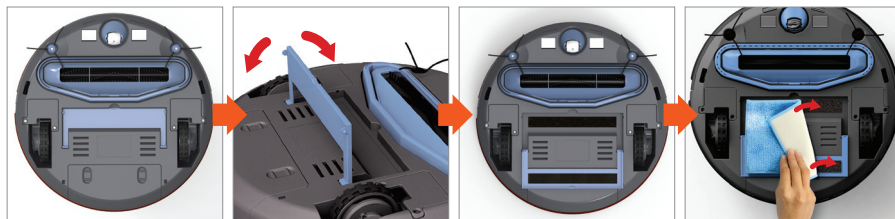
1. ダストボックスのカバーボタンを押してカバーを開けると、ダストボックスごと取り出すことができ、簡単にゴミを捨てられます。
2. ダストボックスは水洗いが可能で、効果的に細菌の増殖を予防する事ができます。中性洗剤で洗い、水道水ですすいでください。より衛生的な管理が可能です。
3. 水洗いしたダストボックスは乾いた布などでよく拭き、直射日光を避け通気がいい場所で乾燥させた後、本体に組立ててください。
4. ご使用後汚れたフィルターは下記の図のようにフィルターフレームの上部と下部を分離した後捨ててください。新しいフィルターはフレームをよく合わせて組立ててください。
5. フィルターと一緒に組立てられたフレームをダストボックスの上部に合わせ、本体のダストボックスホームに入れ音がするまで押してください。

※掃除機をかける際は必ずフィルターをつけてから使用してください。フィルターをつけないで掃除機を使用すると、本体内部にほこりがたまり故障の原因となります。

※出荷の際、ダストボックスとフィルターは組立てた状態で発送されます。

※フィルターは2~3回（1時間使用）までお使いいただけますが、掃除環境や状態により回数や時間が異なる場合もございます。

※破れたフィルターは故障の原因となりますのでご使用にならないでください。

ご使用前
準備する
使用する
案内及び表示
チャルを使用する
チャルを使用する

マイクロファイバーパッドの装着

1. 平らな場所で本体を裏返します。

2. マイクロファイバーパッド板のホームを利用し、図のように持ち上げ音がするまで押し込みます。
正しく取り付けられていない場合、掃除性能及び作動時間に影響を与える恐れがあります。

3. ぬらしたマイクロファイバーパッドはよく絞り、板に合わせて取り付けてください。
ポロ専用のパットを使ってください。他の製品を使う場合は作動時間が短くなる恐れがございます。

※水拭き掃除の際はパッドと床が密着するためケーブルなどにひっかかる恐れがあります。
掃除機をかける前に水拭きモードの際障害物となるものは片付けてください。

※水拭きモードを使わないときはパッドを外し、元の状態に戻してからお使いください。
元の状態に戻さないと本体とマイクロファイバーパッド付着板の間に異物がはさまり故障の恐れがあります。

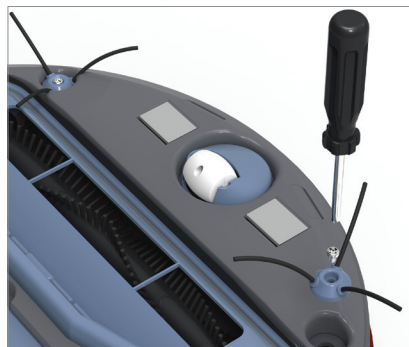
※水拭き掃除だけを行いたい時はリモコンの「水拭き」ボタンを押してください。
このモードの時はトルネードブラシの回転と吸引ファンモーターの作動は止まり、車輪とサイドハリケーンブラシだけ動くようになります。

サイドハリケーンブラシの管理

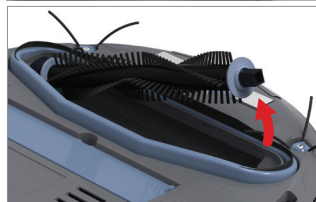
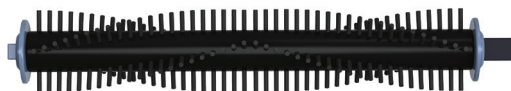
サイドハリケーンブラシにゴミが挟まり円滑に動かない場合は掃除の効果が落ちる可能性がありますので定期的な管理と交換が必要です。

サイドハリケーンブラシ固定ネジを+ドライバーを使い、時計回りと逆方向に回し外します。

サイドハリケーンブラシの手入れ及び交換を行います。

組み立ての際は逆順で組立ててください。組立て後、掃除機が作動すればサイドハリケーンブラシが回転しながら固定ネジがより固くなります。

トルネードブラシの管理

掃除力維持のため、トルネードブラシを定期的に確認や管理してください。

1. トルネードブラシカバーの結合部位を図のように外します。
2. トルネードブラシの黒い固定キューブがついている固定軸を持ち上げた後、駆動軸を外しブラシのゴミを排除します。
3. トルネードブラシのブラシ部分でゴミを排除した後、トルネードブラシとトルネードブラシカバーを分離した際の逆順で組立てます。

駆動軸　　固定軸

状況別カバーとブラシの選択

マミロボットポロは掃除環境によるカバーの選択でより効果的な掃除が可能になりました。

一般的な掃除の時にはトルネードブラシとトルネードブラシカバーを装着してご利用になってください。

ヘアーモード用サイレンカバーは髪の毛, ペットの毛などの清掃にご利用ください。

1. 一般掃除の時

トルネードブラシとトルネードブラシカバ-を装着してご利用ください。

2. ヘアモード掃除の時(髪の毛, ペットの毛など)

必ずトルネードブラシとトルネードブラシカバーを本体から外してからヘアモード用サイレンサーカバーを装着しリモコンの[ヘア]ボタンを押してください。

ディスプレイウィンドの構成と名称

1 状態表示画面	2 静音表示灯	3 充電表示灯
4 掃除時間表示灯	5 予約時間表示灯	6 本体自動充電表示灯
7 本体電源ボタン	8 本体掃除時間選択ボタン	9 光センサー

1 状態表示画面

掃除機に指定された掃除時間、予約時間、エラー表示など各種のメッセ-ジを表示します。

2 静音表示灯

リモコンの[静音/ミュート]ボタンで 機能選択、点灯され静音機能で掃除が進行されているのを表します。

3 充電表示灯

本体の「自動充電」ボタンやリモコンの「自動充電」ボタンを押すと掃除機自ら充電ステーションに接触し充電を始めます。この時、充電表示灯が点灯されます。

4 掃除時間表示灯

本体の「掃除時間」ボタンを押すか、リモコンの「時間」ボタンを押すと点灯し、選択された時間は状態表示画面に表示されます。

5 予約時間表示灯

リモコンの「予約」ボタンを押すと点滅し、選択された時間まで待機します。選択された時間は状態表示画面に表示されます（2時間以降～12時間以内）※充電ステーションで充電中の場合使用可能

6 本体自動充電ボタン

本体自動充電ボタンを押すと掃除機が自ら充電docステーションに戻り充電を始めます。

7 本体電源ボタン

掃除機の電源が切れている状態で押すと電源が入り、もう一度押すと掃除を始めます。掃除機が作動中に押すと作動が止まり2秒以上押し続けると電源が切れます。

8 本体掃除時間選択ボタン

ボタンを押す度に３０分、６０分、連続モードで掃除時間が設定されます。

※ 本体の状態表示画面にはそれぞれ30/60/Lと表示されます。

9 光センサー

周りの光の量を感知し、暗いベットやソファー、机の下で動作が止まることを防ぎます。

リモコンの使用方法

1. リモコンの裏側の電池カバーを開け、同梱された乾電池2本を図のように入れ、カバーを閉めてください。
2. リモコンのご使用前に本体の電源を入れてください。
3. リモコンが作動しない場合は掃除機の電源を確認するか、リモコンの電池が正しくはまっているか確認してください。輸送過程で電池の残量がなくなる場合がございます。

1 作動及び停止ボタン

掃除の始まりや中断を選択するボタンとして、指定した方向への移動を停止させ、使用中設定した機能を初期の状態に戻します。

※本体主電源のON/OFFの操作はできません。

2 自動充電ボタン

掃除機が動作を中止し充電docステーションでの充電を始めます。ただし、充電docステーションへの移動中に他の機能を設定すると設定された機能を優先的に行います。

3 静音/ミュートボタン

音声案内を終了し掃除騒音を抑えます。ただし、掃除機を再起動すると再び音声案内を始めます。音声案内を終了しても警告音やお知らせ音は作動します。

4 作動開始及び停止ボタン

掃除のはじめと中止を選択するボタンで、指定した方向での進行を中止させるとき使います。

5 方向転換ボタン(▲, ▼, ◀, ▶)

進行中の掃除モードを中止し、直進、左折、右折、後進など直接進行方向を指定します。

(▼▲ボタン)予約時間の選択又は解除に使用します。

6 掃除時間ボタン

ボタンを押す度に掃除時間が３０分、６０分、連続モードで設定されます。

※本体の状態表示画面にはそれぞれ『 30 』/『 60 』/『 L 』と表示されます。

7 お掃除開始時間予約設定ボタン

設定より2時間から12時間前後まで1時間単位で作動時間の予約設定ができます。方向転換の▲▼ボタンで予約時間の選択又は解除ができます。ただし、充電ステーションとの接触のときだけ設定が可能です。

8 SPD(SSW)モード選択ボタン

SSW(Spider Spinning Web)は空間の広さを測定後、クモの巣のように隙間なく細かい掃除をするモードです。ボタンを押すことでSPD(SSW)モードと一般掃除を選択するのが可能になります。

9 水拭き掃除選択ボタン

吸引なしで水拭き掃除だけをする際選択してください。水拭き掃除を選択してもサイドハリケーンブラシは回転しながら掃除を補助します。

10 ターボ選択ボタン

汚れがひどい場所で選択してください。

11 ヘアーモード選択ボタン

髪の毛やペットの毛などが多い環境で使う専用モードでトルネードブラシ、トルネードブラシカバーをヘアーモード用サイレンサーカバーに交換し｢ヘアー｣ボタンを選択してください。

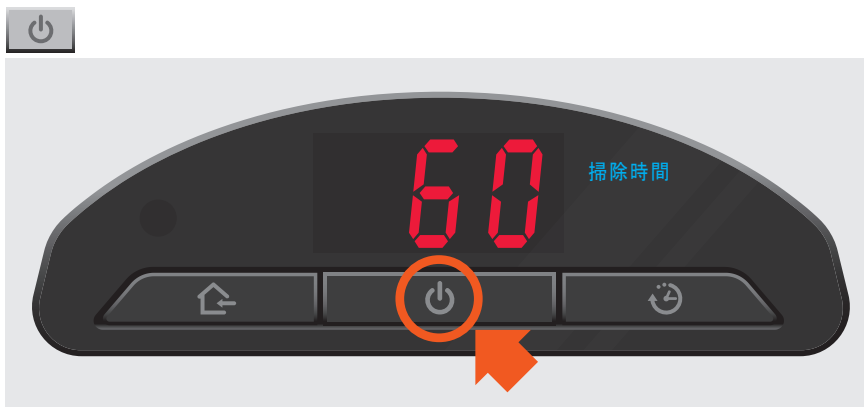
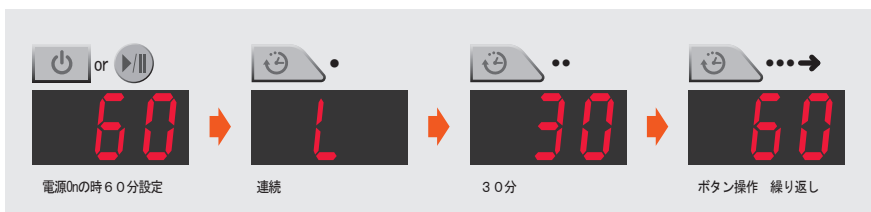
12 集中掃除選択ボタン

汚れが目立つ場所を集中して掃除をしたいときに選択してください。

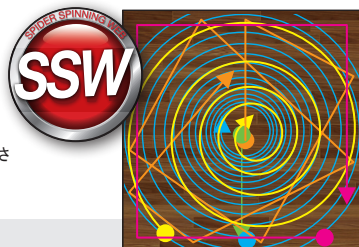
13 コーナー掃除選択ボタン

コーナーの掃除をするときに選択してください。

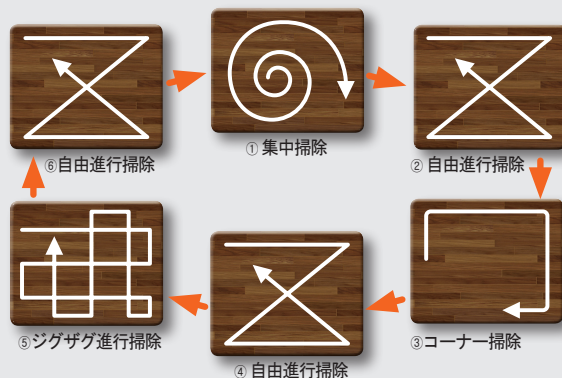
ポロを作動させる。

1. 本体の「電源」ボタンを押してください。掃除機本体が待機状態になります。

2. 本体の「電源」ボタンやリモコンの「作動/停止」ボタンをもう一度押すと掃除が始まります。この時、掃除時間が事前に設定されていないと基本動作時間として１時間作動します。
3. 初期指定された時間以外の掃除時間を選択する際は図のように本体の「掃除時間」ボタンやリモコンの「時間」ボタンを押してください。ボタンを押す度に（６０分-連続-３０分）順に選択されます。掃除時間を選択した後。上記２のように掃除を始めます。

4. 本体の「自動充電」ボタンやリモコンの「自動充電」ボタンを押すと掃除をやめ、充電docステーションで自動充電を始めます。
5. バッテリー不足時、警告音と同時に状態表示画面に「doc」が表示され、充電docステーションで自動充電を始めます。
6. 本体の「電源」ボタン２秒以上押し続けると電源が切れます。
7. 本体の「電源」ボタンを押し待機状態で２分以内に掃除を始めないと電源は自動的に切れます（ただし、充電機に接触されている際は待機状態が維持されます。）
8. 長期間掃除機を使わない場合はバッテリーと充電機を製品から分離してください。

SSWシステム掃除モード

SSW(Spider Spinning Web)システムは周辺の地形地物と空間の広さを把握した後から巣を作り始めるくもの生態からアイディアを得て開発した掃除モードです。
まず掃除する空間の広さを測定後、クモの巣のように隙間なく細かい掃除ができるシステムで、リモコンの[SSW]ボタンを押すと本体の状態表示画面に[SPd]が表示されてSSWシステム掃除モード掃除を始めます。

部屋の端っこを移動したり、自由直進運動など様々な動きでお部屋の広さを見積もり把握します（①②③を繰り返し）。それから、空間の広さに合わせた（同心円状の進行によって）お部屋全体をくまなくお掃除します。

通常掃除モード

1. 掃除機を作動させると下記の図のように６段階のモードを繰り返しながら掃除を始めます。
   ① 集中掃除 → ② 自由進行掃除 → ③ コーナー掃除 → ④ 自由進行掃除→ ⑤ ジグザグ進行掃除→ ⑥ 自由進行掃除 → ６段階の掃除モードを全部行った後、６段階の掃除モードの繰り返します。
   ※ 掃除モードは各モード別２分づつ作動します。
2. リモコンの「集中」ボタンと「コーナー」ボタンで現在進行中のモード以外の各モードを選択できます。この時選択したモードを２分間１回進行した後、次のモードから６段階を順番に繰り返します。
   (例 ジグザグモード⑤)で掃除を進行している最中リモコンの集中(①) モードを選択すると直ちに集中掃除モードに切り替え２分間１回作動した後、次の段階の自由進行モード（②）後コーナーモード(③)，以降順番どおりにモードを繰り返します。

※掃除時間設定にあわせて(30分、60分、連続)掃除を繰り返しながら時間が終わるまで行います。

マミロボットポロ自動充電

1. 掃除機が停止状態または作動中の状態から本体の「自動充電」ボタンを押すと掃除機は全ての作動を止め、充電のため充電ステーションに移動します。
2. 作動中の状態でバッテリーの残量が少なくなると、切れる前に充電docステーションへ移動します。
3. 充電ステーションへの移動中、状態表示画面には「doc」が表示され充電docステーションで充電が始まると「Chr」に表示が変わります。この際、予約時間を設定すると、状態表示画面には予約された時間まで残りの時間が表示されます。
4. 充電完了後には状態表示画面に「FU」と「LL」が表示され、充電完了をお知らせします。

充電docステーション探索及び移動　充電docステーション接触後充電　充電完了後待機中

5. 充電中もしくは充電docステーションへ移動中動作ボタンを押すと充電を中止し掃除を始めます。ただし、充電中予約時間が設定されていると警告音が鳴り、「予約が選択されました」という音声が流れ動作命令を行いません。
6. 予約解除はリモコンの方向転換更新ボタン(▼)で状態表示画面に「―」が表示されるまで押し続けるか、掃除機を一回持ち上げて置き直すと解除されます。
7. 予約時間が設定されていると掃除機は充電docステーションで充電完了後も予約時間まで待機します。
8. バッテリーの残量がないときや充電docステーションの故障、充電ステーションまで障害物により自動充電実行後20分以内で充電docステーションを探索できなかった場合、掃除機自体のエラーなどの原因で充電docステーションに接触できない場合もあります。このとき、状態表示画面には「End」が表示され、2分後には電源が切れます。

予約時間解除

※ 自動充電中に充電docステーションから掃除機を分離すると設定された予約時間は解除され、2分間待機した後電源が切れます。

※ K5, K7仕様で充電docステーションを使用しないでACアダプタで直接充電を始めると予約時間は解除されます。

※ 掃除機を直接充電docステーションに接触させても充電できます。

充電docステーション接触失敗

ポロの音声案内

ポロはより便利にお使いいただくため次のように音声案内をいたします。

こんにちは　マミロボットポロです
電源を入れたとき、及びミュート状態を解除し、元の状態に戻したとき

充電をはじめます
充電docステーション探索開始、接触し充電を始めた場合、ACアダプタを繋ぎ充電を始める場合

30分、60分、連続
動作時間設定のため掃除時間ボタンを押したとき

充電が必要です
電圧が12.2ｖ以下になった場合または12.2ｖ以下で動作ボタンを押したとき

充電が完了しました
充電が完了したとき

水拭き選択/解除しました
リモコンで水拭き機能を選択したとき

車輪を点検してください
車輪に過剰な負担がかかった場合または車輪が床から離れたとき

バッテリーを点検してください
バッテリーと本体の接触不良のとき

センサーを点検してください
センサー類に異常が生じたとき

ブラシを点検してください
ブラシに異物が挟まっているとき、又は異常が生じたとき

予約しました。/解除しました
予約時間を設定/解除したとき

掃除が完了しました
掃除動作が完了した場合

エラー表示及び措置事項（状態表示画面）

警告表示	状態説明及び　措置
Lo	バッテリー放電 バッテリーの放電及び充電docステーション探索に失敗した場合表示され充電が必要です。
E-0	バンパー及び落下センサー異常 バンパーがずっと押されている状態、落下地域に認識される場合に表示され、落下センサーまたはバンパーに異物が挟まってないか確認してください。
E-1	ファンモーター異常　フィルターやダストボックス装着状態の不良などでファンの駆動部位にゴミなどが挟まっている状態です。フィルターの装着状態を確認してください。修理が必要な場合もあります。
E-2	光センサー異常　修理が必要です。
E-3	走行モーター異常　異物などで走行モーターの過負荷状態です。車輪と車輪の駆動軸にゴミなどがないか確認してください。
E-4	車輪センサー警告　掃除機を持ち上げたときや、障害物により車輪が床から離れたときに表示されます。
E-5	バッテリー温度警告　バッテリの温度センサーの不良または異常が感知された時表示されます。バッテリー装着状態を確認してください。
E-6	バッテリー電圧警告　バッテリーと掃除機接触端子が接触不良の時表示されます。接触状況を確認してください。
E-8	ブラシモーター警告　ブラシモーターに異物が挟まれモーターが過負荷状態のときに表示されます。ブラシやブラシ駆動軸などを確認してください。

※上記措置で状況が改善されない場合は修理が必要な場合がございます。

リモコン保管ホルダー

· 掃除機を作動させない場合リモコンの保管のためのホルダーです。

ハンディ掃除機チャルの充電ホルダー

· ハンディ掃除機の充電のためのホルダーです。

電源及び充電表示灯

· 電源とつながったACアダプタを充電docステーションに繋ぐと青い灯が点灯されます。

· ハンディ掃除機を充電ホルダーに差し込むと、充電を始めると共に赤い灯が点灯されます。充電が完了されると青い灯が点滅します。

充電誘導信号画面

· 航空機の着陸誘導システムと似た機能で掃除機を充電docステーションに誘導します。

充電端子

· 本体の端子と接触し充電する端子です。

ハンディ掃除機チャルの細部名称 (K7)

電源スイッチ

・ハンディ掃除機の電源のON/OFFと吸引力の調節。(2段階)

ダストボックス分離ボタン

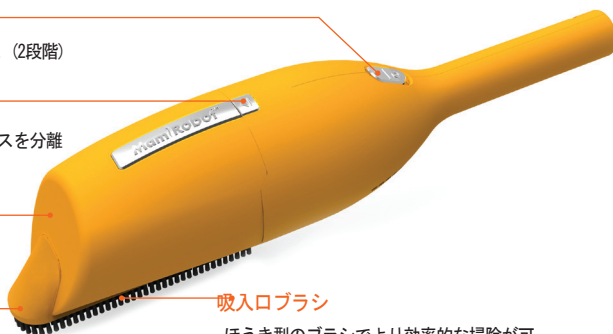
・簡単なボタン操作だけで本体からダストボックスを分離できます。

ダストボックス

・本体と完全分離でき、水洗い可能です。
本体部(持ち手部分)は水洗いできません。
ご注意ください。

スライディングノズル

・窓際のように狭い空間も効率的に掃除ができるよう、長さ調節が可能です。

吸入口ブラシ

・ほうき型のブラシでより効率的な掃除が可能です。

ハンディ掃除機チャル注意事項

危険 ・可燃物や液体は絶対吸入しないでください。

・ハンディ掃除機本体部は濡らさないでください。

警告 ・ラグ、電源コードまたは他の部品が損傷された場合は使わないでください。

・お子様が製品を持って遊ばないようにご指導ください。

・本体と充電ステーション、ACアダプタは水で洗わないでください。

・フィルターは２～３回(30分程度)使用を目安に交換してください。掃除状況により交換を行わないと吸引力が弱まる場合がございます。また製品の故障の原因となります。

注意 ・ダストボックスと本体を組立てる際はよく確認し、正しく組立ててください。

・専用のACアダプタと充電docステーション以外は使わないでください。

・充電の際本体部(持ち手部分)が熱くなる場合もございますが、商品には問題ありません。

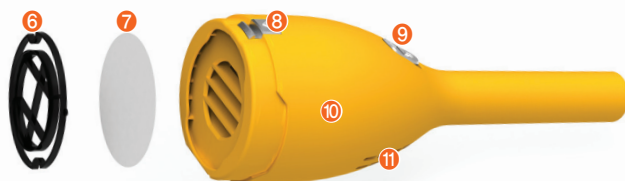
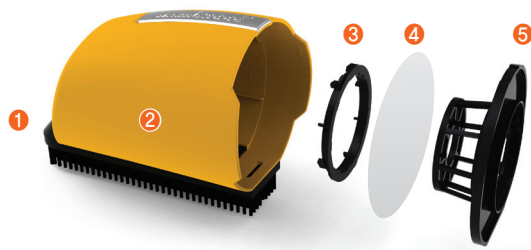
・使用後にはいつも掃除機の電源をお切りください。

・. 掃除の際空気排出口がつまらないようにしてください。

・充電する際はハンディ掃除機の電源をお切りください。

・フィルターをつけないで掃除機を使わないでください。

※本商品を使用する前にマスターズガイドブックをよく読んでから使用してください。

部分の名称と仕様構成(K 7)

1. スライド吸入口
2. ダストボックス
3. ダストボックスフィルター固定リング
4. ダストボックスフィルター
5. ダストボックスフィルターフレーム
6. 本体フィルターフレーム
7. 本体フィルター
8. ダストボックス分離ボタン
9. 動作スイッチ
10. 本体
11. 空気排出口
12. 充電docステーション

充電する

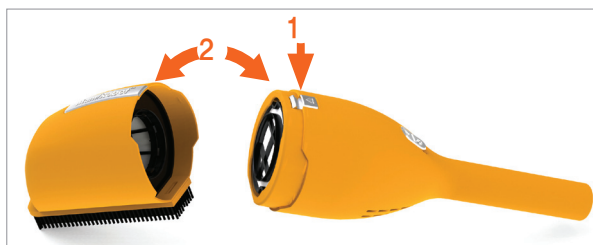
1. 平らな場所に充電docステーションを置きACアダプタをK7専用ステーションに繋いでください。
2. 充電docステーションに繋いだACアダプタをコンセントに差し込んでください。
3. ハンディ掃除機の電源が入っていないことを確認後、充電docステーションに装着してください。
4. 充電は２時間以内に完了します。充電中は充電docステーションの上部表示灯に赤く点灯します。
5. 充電が完了すると充電docステーションの上部表示灯が青く点滅します。

作動させる。

1. 充電が完了したハンディ掃除機を充電docステーションから分離してください。
2. 動作スイッチを押し上げ電源を入れてください。
3. 掃除状況や用途に合わせ１，２段階と調節してください。
4. 電源を切る際はスイッチを押し下げてください。

ダストボックスの掃除や管理

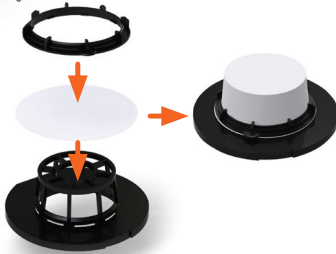
1. 本体のダストボックス分離ボタンを押し図のように分離してください。
2. ダストボックスからフィルターを分離後、ゴミを捨ててください。水道水で洗い、完全に乾燥させた後フィルターを装着してください。※本体(持ち手部分)は水洗いできません。ご注意ください。
3. ダストボックスとダストボックスフィルター部を「カチャッ」という音がするまで合わせてください。

＊ ダストボックスは定期的に掃除してください。本体に水が入らないようにご注意ください。

フィルター交換方法

ダストボックスフィルター交換方法

1. ダストボックスから分離したダストボックスフィルターを解体した後、フィルターフレーム中央にダストボックスフィルターを装着してください。
2. 固定リングを組み立てフィルターを固定してください。

本体フィルター交換方法

1. 本体フィルターフレームを本体から解体し本体の結合部位のなかにフィルターを装着してください。
2. その上に本体フィルターフレームを組立ててください。

※ フィルターは直径が大きいほうがダストボックス用のフィルターです。フィルター交換の際は間違えないようにご注意ください。

問題解決

製品が作動しません。

・バッテリーの電力不足が原因です。バッテリーを充電してください。

・製品を充電docステーションに正しく装着してください。充電する際は充電灯が点灯されているか確認してください。

・点灯されていない場合はACアダプタとコンセントの接触不良の可能性があります。ACアダプタをもう一度差し込んでください。

・製品または充電docステーションの接点にゴミなどが挟まると作動しない場合もありますので確認してください。

・製品を充電ステーションに装着している間は電源が入っていてはいけません。充電する際は電源が切られているか確認してください。

・解決しないときはサポートセンターにご連絡ください。

充電表示灯が点灯しません。

・ACアダプタがコンセントにきちんと繋がり、掃除機の電源が切れているか確認してください。

・完全放電された状態では充電機がバッテリーを認識できないため充電表示灯が点灯されません。このような時は掃除機を充電docステーションに装着した状態で電源ACアダプタを充電docステーションから分離し、もう一度繋ぎなおしてください。

・掃除機のスイッチが動作位置にある時は充電できません。電源を完全に切ってから充電してください。

吸引力が弱いです。

・ダストボックスと本体がきちんと結合してない可能性があります。確認してください。

・ダストボックスにごみがたまっている可能性があります。ごみを捨てて空にしてください。

・フィルターが詰まっている可能性があります。フィルターを交換してください。

掃除機からほこりがもれます。

・ダストボックスにごみがたまっている可能性があります。ごみを捨てて空にしてください。

・ダストボックスが本体にきちんとはまっているか確認してください。

・フィルターとダストボックスがきちんとはまっているか確認してください。

※フィルターは最大2～３回(30分程度)使用を目安に交換してください。交換しないで使い続けると吸引力が弱まります。また、製品故障の原因となります。

修理を依頼する前の確認事項

使用中に異常が発生した場合、次の事項を確認してから修理を依頼してください。

掃除機が充電docステーションを探せないとき

· 充電docステーションの充電状態表示灯の赤い電源表示とACアダプタの緑色のランプが点灯しているか確認してください。

· 本体状態表示画面に「doc」が表示されているか確認してください。

· 本体正面と下段センサーもしくは掃除機本体と充電docステーションの充電端子がゴミなどでふさがれていないか確認してください。

· 充電docステーションの前方半径1.5m以内に障害物がないか確認してください。

部屋環境、状況により充電docステーションを探せない場合もございます。

ACアダプタから充電ができないとき

· ポロ専用のACアダプタかを確認してください。

· ACアダプタに緑のランプが点灯されているのを確認後、掃除機本体状態表示画面に「Chr」表示と充電灯が点灯しているか確認してください。

動作速度が急激に落ちた時

· 車輪と車輪駆動部位に髪の毛など異物が挟まっていないか確認して、取り除いてください。

吸引力が急激に落ちた時

· 掃除機のトルネードブラシに髪の毛などの異物が挟まっていないか確認し、取り除いてください。

· ダストボックスカバーとフィルターの装着状況を確認してください。

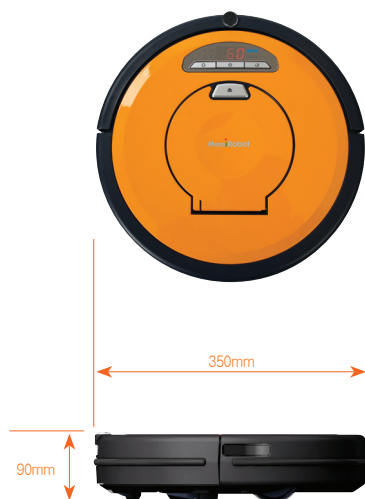
動作ボタンを押すと掃除機が後進する時

· 掃除機センサーにゴミなどがついていないか確認後、バンパーを押して動作状態を確認してください。

リモコンが使えないとき

· 電池が入っているか確認後、電池の残量を確認して下さい。

製品仕様

製品名	ロボット掃除機　マミロボット
モデル名	マミロボットポロ K5, K7
バッテリー	Ni-MH 3500mAh, 14.4V
製品の大きさ	35cm(直径), 9cm(車輪含む高さ)
重さ	2.8kg (バッテリーを含む)
ACアダプタ	AC100～240V　50/60Hz
ダストボックス大きさ	550mℓ
使用後再充電時間	約2時間
完全充電後使用時間	約2時間
掃除時間	30分 /60分/連続より選択

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付け下さい

●**補修用性能部品を製造打ち切り後 6 年間保有しております。**

●**保証期間：**お買い上げから本体 3 年間
(ただし、付属品は保証の対象外です)
(NiMh 充電用バッテリーは 6 ヶ月間)

●**修理を依頼される場合は…**
ご使用中に異常または故障が生じた場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご連絡下さい。

●**保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる商品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
修理料金は送料・技術料・部品代などで構成されています。
< 送　料 > 製品の送付にかかる費用。
< 技術料 > 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。
< 部品代 > 修理に使用した部品及び補助材料代。

無料修理規定

1. マスターズガイドブック本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。ただし、以下の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障等には保証書は適用されません。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げの後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常気圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障及び損傷。
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷。
   (ホ) 一般家庭以外 (例えば業務用など) に使用された場合の生じる故障及び損傷。
   (へ) 本証の提示がない場合。
   (ト) 本証にお買い上げ年月日、お客様名のない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本証にお買い上げ年月日、お客様名のない場合でも、納品書やご購入の際のレシート等、お買い上げ日の確認できるものを本証とご一緒にご提示いただければ修理いたします。
3. 本証は日本国内においてのみ有効です。
4. 使用に伴う消耗部分の消耗には、保証書は適用されません。
5. 運賃は原則としてお客様にてご負担願います。
6. 無料修理保証期間はご購入の日から 3 年間です。

※但し、トラブル内容などにより消耗品は有償となる場合がございます。

7. 保証の適用されていない故障及び保障期間が切れた後の故障については保証いたしません。
8. 本品を使用中発生した故障他に起因する付随的損害については保証いたしません。
9. 本証は再発行いたしません。

※この保証書は、本証に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではあ

マミロボット　ポロ (K5,K7) 保証書

本証はお買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合には本証裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。本証と納品書またはレシートなど、ご購入日の記載されたものをご一緒にご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理に関する詳細は裏面をご覧下さい。

保証期間		本　体	お買い上げ日より 3 年
お買い上げ日		平成　　年　　月　　日	
お客様	ご住所		
	お名前		
	電話	(　　　)	
販売店	(住所)		
	(氏名)		
	電話	(　　　)	

【輸入元】
株式会社マミロボット・ジャパン
TEL : 0120-660-997　(9:00 ～ 17:00 土日、祝日除く)
〒223-0056　横浜市港北区新吉田町 5609